

# 第15回 「MRI を究める学術集会:信州 MRI・技術と臨床」

日 時 : 2024年2月24日(土) 14:30 ~ 18:00

会 場 : 信州大学医学部附属病院 外来棟4階大会議室

参加費 : 1,000 円

当番世話人 信州大学医学部附属病院 放射線部 木藤 善浩

開会の挨拶 14:30 代表世話人 信州大学医学部 画像医学教室 藤永 康成

技術講演 14:40~15:40 座長 信州大学医学部附属病院 放射線部 木藤 善浩

## 「乳腺 MRI 検査にまつわる基礎原理の再考」

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 医療技術部画像診断室 副室長

加藤 義明

～休憩 10 分～

臨床講演 I 15:50~16:50 座長 信州大学医学部 画像医学教室 藤永 康成

## 「画像診断医は乳腺 MRI のレポートに何を記載すべきか？」

金沢大学 医薬保健研究域 保健学系 医療科学領域 量子医療技術学講座

教授 川島 博子

～休憩 10 分～

臨床講演 II 17:00~18:00 座長 信州大学医学部 画像医学教室 藤永 康成

## 「婦人科領域の画像診断

～子宮体癌 FIGO2023 と O-RADS を中心に～」

富山大学附属病院 放射線診断科

准教授 木戸 晶

閉会の挨拶 当番世話人 信州大学医学部附属病院 放射線部 木藤 善浩

共 催 : MRI を究める学術集会:信州 MRI・技術と臨床  
バイエル薬品株式会社

連絡先(事務局) : 信州大学医学部附属病院 放射線部 愛多地、中島  
TEL 0263-37-2825(直通)

# 講演要旨

## 技術講演：乳腺 MRI 検査にまつわる基礎原理の再考

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 医療技術部画像診断室 副室長  
加藤 義明

2007 年にブラッシュアップの機会を頂いて以降著変無かった当院の乳腺 MR プロトコルですが、この度放射線科からの大幅改変要請を受け、圧縮センシングや Deep-learning といった技術を有さない現状環境下での最適解を提示すべく「脂肪抑制」「各種分解能」「パラレルイメージ」等の基礎原理を再考する機会に恵まれました。稚拙な内容で恐縮ではありますが過去の検討等も交えてご紹介できればと思います。

## 臨床講演 I：画像診断医は乳腺 MRI のレポートに何を記載すべきか？

金沢大学 医薬保健研究域 保健学系 医療科学領域 量子医療技術学講座  
教授 川島 博子

乳腺 MRI は乳腺診療に必須の検査として確固たる地位を確立して久しい。一方、乳癌患者の治療はサブタイプによって大まかな方針が決まり、さらに個々の乳癌の悪性度や患者背景に基づいた個別化診療への流れが加速している。昨今は遺伝性乳がん卵巣がん症候群患者のサーベイランス MRI も開始され、乳腺 MRI の重要性は増している。日々、膨大な読影をこなさなければならない“乳腺に詳しくない”画像診断医が、効率よく臨床サイドの求める情報を伝えるためのポイントを、できるだけわかりやすくご紹介したい。

## 臨床講演 II：婦人科領域の画像診断

～子宮体癌 FIGO2023 と O-RADS を中心に～

富山大学附属病院 放射線診断科  
准教授 木戸 晶

2023 年 6 月に 14 年ぶりに子宮体癌の FIGO 分類が改訂された。新分類は、予後を反映し、より適切な治療に直結するサブステージを作成することを目的に、病理学的分類、分子生物学的な分類が細かく組み込まれた。ステージ決定には筋層浸潤の有無や深さの判断に加えてリンパ脈管浸潤の程度、組織型の組合せが必要となり、複雑化した。本講演では、画像診断の視点から、新ステージ分類を概説する。

BI-RADS、PI-RADS に始まった RADS システムは多数の疾患に対して作成され、卵巣腫瘍に対して O は-RADS が作成された。卵巣腫瘍の診断はあくまで組織型診断をすることが目的である。しかし、放射線科医不在の病院や判断に困った際に、できる限り良悪性を高い精度で鑑別するための考え方として O-RADS は臨床的に役立つ可能性がある。また、国際的に使用されつつあり、その考え方を共有することも大切であると考え、症例と共に紹介させて頂きたい。

本講演では、上記の内容について Radiomics に関する報告を加えながら概説する。